

体調に気をつけて下さい。

77年前まで、北区は日本の軍都。桐ヶ丘団地も赤羽台団地も旧日本軍の土地でした。



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団

2022.6.9. No.1871.

御相談はお気軽に

TEL とも 3905-0970

FAX とも

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」メガンティ近く)

6月初旬、桐ヶ丘中央公園
では、桐郷小に近い入口で、
ボランティア団体の皆さんが
植えかえ作業中でした。



%オ2定例区議会 区議さがらとしこの質問から 高齢化率57.6%の桐ヶ丘のまちづくり

- ① 住民意見を生かしたまちづくり。(1) 区民センターなどと買物に困っている方への支援 (2) 歩行者優先の新設区道とするために (3) 樹木の保全と環境対策 (4) 防災対策 (5) 2割近い空き家に入居促進

凡 例	
	地区計画区域及び地区整備計画区域
	主要生活道路
	区画道路
	地区内通路
	歩行者通路
	広場1号
	歩道状空地
	歩道状空地(新設)



主要生活道路として新設される区道計画
2号 (幅員8~13m)

緩生活道路1号計画
(幅員13m)

なお、1号と2号は整備の際に無電柱化を図ります。

地区内通路17号
(幅員4~6m)
建替えに伴い地区内通路の線形を変更する。

なお、質問への区長答弁は、次号で。

浮間1丁目の都営住宅にて
「ゾーン30」の速度表示とコミュニティ道路です。

歩道状空地
12~14号の新設
(幅員2.5m)
創出用地の活用に伴い安全な歩行者空間の拡充のため道路に沿って歩道状空地を新たに設置する。

☑️ 図面は、令和5年4月に公表された「桐ヶ丘二丁目地区地区計画(原案)等について」資料の一部を紹介しています。見やすくするため、拡大コピーしました。☑️ なお、手書きの加筆もしています。

「桐ヶ丘団地まちづくり
都市計画変更(原案)についての意見書」
~6月14日(火)、区役所オ1方舎7階1番
まちづくり推進課必着です。氏名、住所を記入して
① さがら事務所では、6月3日(金)に都市計画法にもとづく変更手続き、その変更点について学び、交流しました。



比呂様からの
意見やご質問を
どうぞ。

岸田政権が軍事費倍増へ5年と明記 6月7日「骨太」案 2022年度当初予算の軍事費は約5.4兆円 5年以内に2%にするには、毎年1兆円もの増額が必要。

① 自民党内の議論を通じて、「原案」より軍事色をより濃くする内容に。一方、社会保障改悪、たとえば10月からの、75歳以上の医療費窓口負担の2倍化や病床削減などを推進しています。**安倍元首相が主導、軍事色前面**です。

この軍事費は5兆円。これは国民が病院で支払うお金、一年分に相当する額のこと。びっくりです。

9条も国民の命も 守り抜くのが共産党。

② 6月5日、小池晃書記局長は演説の中で、**平和と暮らしがかかった参院選**です。さらに、ウクライナ危機に乗じて「戦争する国づくり」をすすめる危険な動きを批判。そして、防衛省の予算は今でも農水省の2倍以上で、文部科学省より多い。2倍になれば、国交省を抜き、厚労省に次ぐ官方になる。まさに軍事国家ではないかと批判。

「朝日」6/1付で、TBSラジオ5月30日放送の「森本毅郎スタンバイ」で話題になりました。

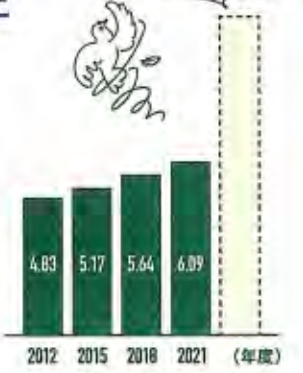
「大軍拡反対なら共産党しかない」

岸田政権の軍事費増強は、憲法9条の平和主義に反し、国民の生命と財産を脅かす。また、国防費の増強は、国民の負担を増やし、社会政策の充実を阻害する。共産党は、大軍拡を断固として反対し、平和と暮らしを守る参院選を戦う。

2022.6.2付「しんぶん赤旗」お

安保法制

戦争に巻き込まれる危険がここに



自衛隊

海外の戦争で血を流させない



日本が攻撃されていないのに…
自公政権が強行した安保法制は、憲法違反の集団的自衛権を容認し、日本への攻撃がなくてもアメリカの戦争に参戦する仕組みです。過去最大の軍事費や「敵基地攻撃能力の保有」の検討など「戦争する国づくり」への暴走は、その具体化です。

安保条約の是非を脳において
憲法違反の安保法制の廃止、沖縄の米軍新基地建設の中止、核兵器禁止条約への参加…。緊急課題の解決へ、私たちは、「安保条約への賛否」をこえて、皆さんと力をあわせます。

若者を「殺し、殺される」戦場に送らない
自衛隊の問題で、いまいちばん大事なことは、なくすかどうか、ではありません。災害復旧などで汗を流す隊員たちを、安保法制を発動し、アメリカの戦争に派兵し、「殺し、殺される」戦場に送りこんでいいのか、にあります。私たちは絶対反対です。

国民が「なくても安心」となるまでは存続
共産党は、いますぐ自衛隊をなくそうなどと考えていません。将来、アジアが平和になり、国民の圧倒的な多数が「軍事力がなくても安心だ」と考えたときに、はじめて憲法9条の理想にむけてふみだそうと提案しています。

万が一、「急迫不正」の侵略をうけたら…
自衛隊もふくめて、あらゆる手段をもちいて命を守ります。国民の生存、基本的人権、国の主権と独立を守るのは、政治の当然の責務だからです。

「9条守れ、憲法生かせ」の大運動を
自民・公明政権の狙いは9条改悪で、大手をふって戦争できる国にすることです。共産党は、始まった新しい憲法署名を広げる先頭になってがんばります。



あなたの「？」にお答えします パンフあり

2022.6.9「さくらんぼ」1871

山添 拓 参院議員 6/3 参院予算委員会
「桜を見る会」新たな利益供与違反
前夜祭にサントリーが大量の酒を無償提供。
高年齢者医療費2倍化
日本共産党が中止法案を提出 6/7
現役世代の負担軽減にはなりません。